
令和4年度 事業計画書

ふれあいネットワーク



社会福祉法人 木更津市社会福祉協議会

令和4年度 木更津市社会福祉協議会 事業計画

◆ 使命

木更津市社会福祉協議会（以下、「本会」という）は、地域福祉を推進する中核的な団体として地域住民や福祉団体等との協働により地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することを使命とします。

◆ 経営理念

本会の使命を達成するため、次の理念に基づき事業を展開します。

- 地域住民を主体とした「ともに生きる豊かな地域社会」の実現
- 誰もが人格と個性を尊重され、その人らしい生活を送ることができる福祉サービスの実現
- 地域住民及び福祉組織・関係者の協働による包括的な組織体制の構築
- 地域生活課題に基づく先駆的・開拓的なサービス・活動の創出
- 持続可能で責任ある自律した組織経営

◆ 基本方針

本会は、「地域住民」「社会福祉を目的とする事業を経営する者」「社会福祉に関する活動を行う者」が参加する公益性の高い民間の福祉団体として、経営理念に基づいた以下の基本方針により経営を行います。

- 地域に開かれた組織として、経営の透明性と中立性、公正さの確保を図るとともに、情報公開や説明責任を果たし、地域社会の支持・信頼を得られるよう積極的な情報発信を図ります。
- 事業の展開にあたって、「連携・協働の場」（プラットフォーム）としての役割を十分に発揮し、地域住民や関係機関・団体等、あらゆる関係者の参加と協働を徹底します。
- 事業の効果測定やコスト把握等の事業評価を適切に行い、効果的で効率的な自律した経営を行います。
- 全ての役職員は、高潔な倫理を保持し、法令を遵守します。

◆ 重点事項

管理係

- 生活に困窮した世帯に対し丁寧な相談支援を実施します。具体的には、生活福祉資金等の貸付事業による経済的支援に加えて、フードバンク、フードパントリー活動を通じた食料支援を行います。また、関係機関との円滑な連携を図り、世帯が抱える地域生活課題解決に向けた支援に努めます。

- 木更津市民総合福祉会館の管理運営については、引き続き感染症対策を徹底し施設内における環境美化に努めるとともに利用者のニーズに応じたサービスの向上に努めます。
- 地域福祉活動を推進するうえで会員制度による会費は貴重な財源です。財源確保の更なる強化を図るためにも、地域の方々の地域福祉推進への理解につながる分かりやすい広報紙の発行やSNSを活用した情報発信に努めます。
- 働き方改革を推進し、残業を減少させ有給休暇の取りやすい職場環境を整え、もって職員一人当たりの労働生産性を高め、職員の労働満足度を向上させます。

地域福祉係

- 生活支援体制整備事業については、波岡東地区、岩根東地区、請西・真舟地区の3地区に生活支援コーディネーター（第2層）を配置し、アウトリーチを中心とした活動を展開します。事業では、地域における高齢者の生活支援ニーズを把握し、課題解決に向けた社会資源の開発やサービスの担い手を養成します。また、各種団体等が連携するネットワーク協議体において意見交換を行い、地域特性を生かした住民同士の助け合いの仕組みをつくります。
- 学習支援事業では、富来田地区に新たな学習支援教室を開設します。市内4ヶ所の公民館等において、地域の中학생を対象とした学習支援教室を開催し「居場所」と「学習の場」を提供します。また、子どもの学習支援事業を入り口として必要に応じて世帯全体への包括的な支援を実施します。
また、市民活動団体や企業などと連携し、子ども食堂などの関連事業の活性化も支援しながら、住民相互・家族関係の希薄化によるたすけあい機能を補完します。
- ファミリー・サポート・センター事業については、安心してゆとりある子育てができる環境づくりをめざして、市民への周知及び利用しやすい環境を整えるため、提供会員の増強を図ります。
- 就労支援・就労準備支援事業では、対象者の複合的な課題を解きほぐし、安心できる生活を送れるよう対象者の状況に応じた伴走型の支援を行います。また、行政や企業、団体、他の就労支援機関の多様な主体との連携を図り、対象者の受け入れ先を開拓します。
- ボランティアセンターについては、引き続き機能強化を図っていきます。また、災害時における災害ボランティアセンター開設に向けた訓練やマニュアルの見直し、行政との協定による更なる連携、災害対策コーディネーターをはじめ関係機関・団体との関係性づくりに努めます。

きさらづ成年後見支援センター

- 市民向け成年後見制度研修会を開催するなど、成年後見制度の広報啓発に努めます。
- 判断能力の低下した方の権利擁護を図るため、日常生活自立支援事業や成年後見制度等を通じて福祉サービスの利用や契約行為への意思決定を支援します。また、市民後見人養成講座修了生など市民参画による権利擁護を推進するため、生活支援員や法人後見支援員の活動を推進し支援力の強化に努めます。
- 複雑化・複合化した課題を抱えた困難事案への対応は、権利擁護支援定例会議及び重層的

支援会議との有機的な連携に留意し適切な権利擁護支援を行います。

- 千葉県社会福祉士会ばあとなあ千葉との協働により、成年後見等申立て前の本人と後見人等候補者との顔合せの機会を確保するなど両者の相性にも配慮した後見人等候補者調整を行います。

トータルサポート推進室

- 木更津市との協働により地域の支援機関・関係者が複雑・複合化する多様な課題を断らず受け止め、つながり続ける支援体制を構築するため「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する基盤構築に向けた取り組みを開始します。
- 地域住民が抱える複雑・複合的な課題や制度の狭間のニーズへの対応を図るため「重層的支援会議」を設置します。重層的支援会議では法律・医療・福祉専門職からの専門的知見を調達し、支援方針の検討、支援プランの作成、支援機関の役割分担等を調整するなどの機能化を図り、業務プロセスを確立して適切な支援につなぎます。
- 地域包括支援センターが主催する地域ケア会議へコミュニティソーシャルワーカーを派遣し、地域生活課題の把握に努めます。また、引き続き地域におけるコミュニティソーシャルワーカー（地域での相談役）の育成を推進します。
- 「第4次木更津市地域福祉活動計画」の進捗管理に基づく評価を行い、必要に応じて木更津市地域福祉活動計画推進委員会において事業の充実や見直しについて協議を行います。

介護支援係

- 居宅介護支援事業所きさらづの安定的な運営を図るため、特定事業所の再指定を目指すなど組織体制の強化に努めます。
- 「身体障害者リハビリセンターあくていぶ」における利用者への支援にあたっては、利用者本位の質の高いサービスを提供できるよう、支援チームによる有機的な連携のもと本人の意思を尊重した支援に努めます。また、リハビリテーションが必要な方に必要なサービスを提供できるよう広報活動をより一層強化します。

木更津市老人福祉センター

- 木更津市老人福祉センターの管理運営については、感染症対策を徹底しながら施設内における環境美化に努めるとともに、快適性や利用者サービスの向上を図ります。また、施設の老朽化が著しいため、施設内の補修箇所を調査し必要な修繕を実施します。

単位：千円

1. 在宅福祉サービスの充実		5,890
事業名	説明	サービス区分及び予算額
心配ごと相談	<p>1. 心配ごと相談</p> <p>日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や専門機関への紹介など問題解決への手助けをします。</p> <p>◇開設日：毎週木曜日、ただし、第4木曜日を除く</p> <p>2. 法律相談</p> <p>法律に関連する専門的な相談に弁護士、及び相談員が応じ問題解決の手助けをします。</p> <p>◇開設日：毎月第2・第3月曜日及び第4水曜日</p> <p>3. 結婚相談</p> <p>結婚に関する相談及び男女相互の紹介を行い、良き結婚相手が見つかるよう適切な助言及び支援を行います。</p> <p>◇開設日：毎週火曜日</p> <p>ただし、奇数月の第3火曜日を除く</p> <p>※多様な相談に応じるための相談員研修を実施するとともに相談員間の連絡を密にします。</p>	<p>心配ごと相談事業</p> <p>予算額 2,237</p> <p>【財源内訳】</p> <p>木更津市補助金 991</p> <p>法人運営事業繰入金 1,246</p>
歳末たすけあい配分	<p>民生委員の協力のもと、市内の低所得世帯に対し、あたたかいお正月を迎えていただくことを目的に見舞金の配布を実施します。</p> <p>また、福祉施設及び放課後児童クラブが実施する歳末事業に対し配分を行います。</p>	<p>・共同募金配分事業（歳末）</p> <p>予算額 3,653</p> <p>【財源内訳】</p> <p>歳末たすけあい配分金 3,653</p>

2. 地域福祉ネットワークの推進		85,540
事業名	説明	サービス区分及び予算額
地区社協活動支援 （地域福祉活動推進 支援事業を含む）	<p>地区社協に対して、市社協会費の一部を助成するなど財政的支援を実施します。また、適宜、情報提供を行うなど円滑な連携に努めます。</p> <p>木更津市地域福祉推進プラン（第4次地域福祉活動計画）による効果的な事業推進を図るために、コミュニティソーシャルワーカーが、住民とともに地域課題の解決に取り組みます。</p>	<p>・地域福祉事業 （地域福祉活動推進支援事業）</p> <p>・共同募金配分事業</p> <p>予算額 3,444</p> <p>【財源内訳】</p> <p>木更津市補助金 1,080</p> <p>共同募金配分金 2,364</p>

<p>学習支援事業</p>	<p>木更津市の委託事業として、新たに富来田地区を開設し、市内4か所の公民館等において、中学生を対象とした学習支援教室を開催します。学習支援員及び学習支援補助員の雇用を継続し、これまでの実績をもとに、引き続き大学生等の学生ボランティアと住民ボランティアとともに実施します。市民活動団体や企業・行政などの多様な主体と連携し、子ども食堂などの関連事業の活性化も支援しながら、住民相互・家族関係の希薄化によるたすけあい機能の縮小を補完できるような取り組みとします。コミュニティソーシャルワークの実践の場として位置付け、地域を基盤とした包括的・総合的な相談体制の確立を目指します。</p>	<p>・学習支援事業 予算額 8,003 【財源内訳】 木更津市受託金 7,260 法人運営事業繰入金 743</p>
<p>就労支援・就労準備支援事業</p>	<p>木更津市の委託事業として、生活困窮者及び生活保護受給者等を対象とした就労及び就労準備支援を実施します。社会との関わりに不安がある、コミュニケーションがうまく取れないなど、直ちに就労が困難な方に対し、就労支援員が個別支援計画をもとに、対象者のボランティア活動等の地域活動（社会的活動）への参加を目指し、コミュニケーションスキルの向上を図る等の支援を実施します。</p> <p>就労意欲が向上した対象者に対しては、ハローワークの同行や履歴書の記入の仕方、模擬面接などの訓練を行うなど、就職活動に必要な基礎能力を養い、就労に結び付ける支援を行ないます。また、行政や企業、団体、他の就労支援機関等の多様な主体との連携を図り、対象者の受け入れ先を開拓し、多様な働き方の機会を提供します。</p>	<p>・就労支援・就労準備支援事業 予算額 18,274 【財源内訳】 木更津市受託金 17,888 法人運営事業繰入金 386</p>
<p>福祉まつりの開催 （社会福祉功労者の表彰） （各種大会参加）</p>	<p>福祉まつり実行委員会と連携し、様々な市民の出会い、ふれあい、交流の場として、老若男女、障がいのある方ない方、共に生きる全ての方々が集うとともに多年にわたり社会福祉に功労のあった方々を表彰し感謝の意を表すことで「地域福祉」の一端に触れていただく事を目的として開催します。</p> <p>全国・千葉県社会福祉大会へ参加します。</p>	<p>・共同募金配分事業 予算額 134 【財源内訳】 共同募金配分金 134 （福祉まつり事業 60） （各種大会参加事業 74）</p>
<p>福祉団体への助成</p>	<p>各種福祉団体が実施する活動に対し、その事業費の一部を助成します。</p>	<p>・共同募金配分事業 予算額 287 【財源内訳】 共同募金配分金 287</p>

<p>福祉施設への助成</p>	<p>各種福祉施設（千葉県共同募金会施設配分の対象と ならない施設）に対し、施設運営に要する経費の一部 を助成します。</p>	<p>・共同募金配分事業 予算額 740 【財源内訳】 共同募金配分金 740</p>
<p>地域福祉活動計画推 進事業</p>	<p>令和4年度から計画開始となる第4次地域福祉活 動計画の進行管理を行います。</p>	<p>・地域福祉事業 予算額 72 【財源内訳】 法人運営事業繰入金 72</p>
<p>生活支援体制整備事業</p>	<p>波岡東地区、岩根東地区、請西・真舟小地区の市内 3地区に生活支援コーディネーター（第2層）を配置 し、第2層協議体の設置・運営を行いながら、以下の 業務に取り組みます。また地域だけでは解決できない 課題・問題については、市全域単位である第1層協議 体に情報提供をし、解決に向け連携・協働をします。 ◇地域資源及び在宅高齢者に係るニーズの把握 ◇地域資源の開発 ・地域に不足するサービスの創出 ・サービスの担い手の養成及び研修 ・高齢者等が担い手として活動する場の確保 ◇在宅高齢者に係るニーズとサービス提供主体の活 動とのマッチング ◇ネットワークの構築 ・関係者間の情報共有 ・生活支援等サービス提供主体間の連携の体制づくり</p>	<p>・生活支援体制整備事業 予算額 12,593 【財源内訳】 木更津市受託金 11,982 法人運営事業繰入金 611</p>
<p>コミュニティソーシ ヤルワーク事業</p>	<p>コミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域に おける高齢者、障がい者、ひとり親家庭など援護を要 する者（以下「要援護者等」という。）又はその家族・ 親族等の支援を通じて、地域の要援護者等の福祉の向 上と自立生活の支援のための基盤づくりを進めます。 事業の具体的な内容は以下のとおりです。 ◇相談支援 複雑化・複合化した生活課題を抱える個人及び世帯 等に対し、総合的な相談支援を行います。 ◇参加支援やアウトリーチ活動 引きこもり等、地域社会から孤立した人に対する支 援やアウトリーチによる継続的支援を行います。 ◇地域づくり コミュニティソーシャルワーカー（福祉の専門職） を地域包括支援センター単位に配置し、生活支援コー ディネーターや他の福祉関係団体との連携を図り支</p>	<p>・コミュニティソーシヤル ワーク事業 予算額 30,506 【財源内訳】 木更津市受託金 30,506</p>

	<p>援体制を構築します。</p> <p>◇研修の参加</p> <p>外部研修等を積極的に受講します。</p> <p>◇地域ケア会議への出席</p> <p>市内5ヶ所の地域包括支援センターが実施する地域ケア会議へ積極的に参加します。</p>	
多機関協働事業	<p>地域住民が抱える複雑・複合的な課題や制度の狭間のニーズへの対応を図る「重層的支援会議」を年度上半期中に設置します。</p> <p>また、必要に応じて重層的支援会議を開催します。</p> <p>なお、重層的支援会議の機能は次のとおりです。</p> <p>◇ケースアセスメント及び課題抽出</p> <p>◇課題解決プログラムの立案</p> <p>◇支援プラン適正性の協議</p> <p>◇支援機関の役割調整</p> <p>◇支援状況のモニタリング</p>	<p>・多機関協働事業</p> <p>予算額 11,463</p> <p>【財源内訳】</p> <p>木更津市受託金 11,463</p>
地域貢献に向けた社会福祉法人等との連携	<p>専門性の高い人材や施設・設備を有する社会福祉法人・福祉施設が連携・協働する場をつくり、地域のネットワークを広げながら持続可能な地域づくりと地域生活課題の解決を目指します。</p> <p>◇（仮称）社会福祉法人連絡会の開催</p>	<p>・共同募金配分事業</p> <p>予算額 24</p> <p>【財源内訳】</p> <p>共同募金配分金 24</p>

3. 広報啓発の充実		2,790
事業名	説明	サービス区分及び予算額
福祉きさらづの発行 ホームページの運営	<p>地域福祉の推進及び本会の実施事業について理解と協力を求めるため、広報紙を発行します。</p> <p>また、広報紙発行と同時に「声の広報」CDを必要な方へ発行します。</p> <p>◇広報紙発行 年4回発行（7月・9月・12月・3月）</p> <p>◇ホームページ</p> <p>新着情報、新設コーナー等の拡充を図り、福祉情報や施設の利用状況等を迅速に提供できるよう努めます。</p> <p>◇URL：http://www.kisarazushakyo.or.jp</p> <p>◇SNSを活用した情報発信</p>	<p>・共同募金配分事業</p> <p>予算額 2,790</p> <p>【財源内訳】</p> <p>共同募金配分金 2,790</p>

4. 財源の確保・拡充			—
事業名	説明	サービス区分及び予算額	
社協会員加入促進	<p>会員の拡大、増強を図り安定した財源基盤の強化を図ります。</p> <p>◇一般会員 徴収率の向上に努めます。</p> <p>◇特別会員 ◇法人会員</p> <p>継続的な協力をお願いし、協力新規会員拡大にも努めます。</p>	<p>・法人運営事業</p> <p style="text-align: right;">予算額 12,900</p> <p>【予算内訳】</p> <p>一般会費収入 9,920</p> <p>特別会費収入 1,220</p> <p>法人会費収入 1,760</p>	
福祉バザーへの協力	<p>福祉事業への財源確保のため、福祉バザー実行委員会と連携を図り、積極的に協力します。</p>	<p>・法人運営事業</p> <p style="text-align: right;">予算額 1,400</p> <p>【予算内訳】</p> <p>経常経費寄附金収入 1,400</p>	
福祉チャリティーゴルフ大会への協力	<p>福祉事業への財源確保と、福祉への理解の輪を広げることがを目的に、福祉チャリティーゴルフ実行委員会と連携を図り、積極的に協力します。</p>	<p>・法人運営事業</p> <p style="text-align: right;">予算額 400</p> <p>【予算内訳】</p> <p>経常経費寄附金収入 400</p>	
共同募金運動への協力	<p>地域福祉の推進という共通の理念の基に、共同募金会と緊密な連携を図りながら、住民相互のたすけあいを基調とする民間福祉活動の財源確保の為に募金活動及び広報・啓発に積極的に協力します。</p>	<p>参考：千葉県共同募金会木更津市支会</p> <p style="text-align: right;">一般募金目標額 9,600</p>	

5. ボランティア活動の推進		9,006
事業名	説明	サービス区分及び予算額
<p>ボランティア活動促進事業</p> <p>ボランティア活動支援・育成事業</p>	<p>多様化するボランティアニーズに対応するため、既存ボランティアの資質向上・ネットワーク強化を図るとともに、新たなボランティアの育成を行い、住民同士の助け合いの仕組みづくりを支援します。</p> <p>市内全域の学校と地区においても、福祉体験学習を通して子どもの発達段階に応じた福祉教育の実践を支援します。</p> <p>◇ボランティアコーディネートに関する事業</p> <p>ボランティア依頼の需要と活動希望の供給に対して的確な認識と調整を行い、市民の福祉ニーズの充足と今後の社協活動へ反映させます。施設等への傾聴ボランティアの派遣に加え、個人宅への派遣を実施します。</p> <p>◇ボランティア活動の基盤整備に関する事業</p> <p>地域のボランティア活動団体との連携による参加型研修の実施、及びボランティア活動団体への活動費助成・補助、災害時におけるボランティア活動の基盤を整備します。</p> <p>(1) 貸出用資機材の整備</p> <p>疑似体験装具や車いすの経年劣化による破損部品を補充します。</p> <p>(2) 福祉教育の推進</p> <p>「福祉体験学習ガイドブック」の改定を行い、ボランティアによる福祉教育を推進します。</p> <p>(3) ホームページのリニューアル</p> <p>インターネットによる情報収集が主流となっているこの時代に即した情報発信を行っていきます。</p> <p>◇課題別ボランティア養成に関する事業</p> <p>市民の潜在的なボランティア活動希望を掘り起こし、具体的な活動につなぎ、ボランティア活動を活性化させるための各種養成講座を実施します。</p> <p>(1) ボランティア研修</p> <p>サロン活動をはじめとする様々な地域福祉活動に取り組む人材を養成する為の研修を実施します。</p> <p>(傾聴研修会等)</p> <p>(2) 福祉教育支援ボランティア研修</p> <p>学校等における福祉教育の取り組みに協力する人</p>	<p>・ボランティア活動促進事業</p> <p>・共同募金配分事業</p> <p>予算額 4,110</p> <p>【財源内訳】</p> <p>地域ぐるみ振興基金 129</p> <p>法人運営事業繰入金 3,936</p> <p>共同募金配分金 45</p>

	<p>材を育成する為の研修会を実施します。</p> <p>(3) 災害支援ボランティア研修</p> <p>災害ボランティアの役割や災害ボランティアセンターの運営、ボランティア関係機関との連携を推進するための研修を実施します。</p> <p>◇地域支え合いネットワークの構築</p> <p>(1) 協働体制の推進</p> <p>市民活動支援センター等のボランティア関係機関との連携によるボランティア活動を推進します。</p> <p>また、市内大学・高専・高校への訪問活動を行い、ボランティアセンターの周知や協力体制の構築を図ります。</p>	
<p>ボランティア活動の基盤整備に関する事業</p> <p>(災害ボランティア関係事業)</p>	<p>有事の際に、迅速かつ円滑に活動ができるよう、事前に行政及び、かずさ青年会議所やライオンズクラブと災害協定について協議し、協定を結びます。</p> <p>行政・NPO・ボランティアの三者連携による災害時支援体制のための環境整備を実施します。</p> <p>◇ボランティアセンター設置・運営訓練</p> <p>「木更津市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直し」に基づく訓練を実施します。</p>	<p>・災害ボランティア支援事業</p> <p>予算額 100</p> <p>【財源内訳】</p> <p>共同募金配分金 100</p>
<p>ファミリー・サポート・センター事業</p>	<p>安心してゆとりある子育てができる環境づくりをめざして、子育ての手伝いをしたい方（提供会員）と子育ての手助けをしてもらいたい方（依頼会員）が会員となり、お互いに子育てをささえ、助け合う活動です。</p> <p>木更津市内の保育施設、医療機関等と連携を図り地域を基盤とした子育ての支援体制を確立します。</p> <p>◇会員募集、登録、情報管理、会員の組織化</p> <p>◇活動調整</p> <p>◇短時間の預かりサービス「ちょこっと預かり」の実施</p> <p>◇関係機関との連携</p>	<p>・ファミリー・サポート・センター事業</p> <p>予算額 4,796</p> <p>【財源内訳】</p> <p>木更津市受託金 3,733</p> <p>法人運営事業繰入金 1,063</p>

6. 貸付事業の実施		6,355
事業名	説明	サービス区分及び予算額
善意銀行貸付事業	<p>低所得者等に対し緊急的な資金の貸付、あるいは給付を行うことにより、生活の自立を支援します。</p> <p>また、千葉県社会福祉協議会が実施している生活福祉資金貸付制度による貸付資金の交付を受けるまでの間、生活に困難を抱える世帯も増加していることから、必要に応じてこの間の生活を支援するための資金の貸付を実施します。</p> <p>◇木更津市善意銀行運営要綱に基づく業務 ◇木更津市善意銀行の債権の管理に関する要領に基づく業務</p>	<p>・善意銀行貸付事業 予算額 1,398</p> <p>【財源内訳】 木更津市補助金 18 善意銀行償還金 966 法人運営事業繰入金 414</p>
生活福祉資金貸付事業	<p>生活困窮者自立支援機関と連携し、低所得者、障害者、高齢者、または新型コロナウイルス感染拡大により生活困難となった世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、安定した生活が送れるよう支援します。</p> <p>◇生活福祉資金(総合支援資金)運営要綱に基づく業務 ◇生活福祉資金(福祉資金及び教育支援資金)運営要綱に基づく業務 ◇生活福祉資金(不動産担保型生活資金)運営要綱に基づく業務 ◇生活福祉資金(要保護世帯向け不動産担保型生活資金)運営要綱に基づく業務</p>	<p>・生活福祉資金貸付事業 予算額 4,885</p> <p>【財源内訳】 千葉県社協受託金 4,885</p>
臨時特例つなぎ資金貸付事業	<p>離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、その自立を支援します。</p> <p>◇臨時特例つなぎ資金運営要綱に基づく業務</p>	<p>・生活福祉資金貸付事業 予算額 72</p> <p>【財源内訳】 千葉県社協受託金 72</p>

7. 権利擁護の充実		35,843
事業名	説明	サービス区分及び予算額
日常生活自立支援事業	<p>認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活を送れるよう、利用者との契約により、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理を通じて、利用者が地域で安心した生活を送れるよう支援します。</p> <p>◇生活支援体制の強化（生活支援員の養成）</p>	<p>・日常生活自立支援事業 予算額 8,160</p> <p>【財源内訳】 千葉県社協受託金 7,316 利用料収入 786 前期末支払資金残高 58</p>
きさらづ成年後見支援センター運営事業	<p>判断能力が十分ではない高齢者や障害者等が、住みなれた地域で自分らしく安心して暮らすことができるよう、成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを推進していきます。市民後見人については、組織としてのバックアップ体制をより強固なものとし、地域の方を市民が支える住民主体の活動を進めていきます。</p> <p>また、木更津市権利擁護推進会議及び権利擁護支援定例会議の機能強化を図り、権利擁護の地域連携ネットワークを基盤とした権利擁護体制を整備します。</p> <p>具体的な業務は、下記のとおり業務を実施していきます。</p> <p>◇権利擁護人材の育成</p> <p>これまで3回実施した「市民後見人養成講座」の修了生は総数64名です。このうち14名が成年後見人等に選任され、地域で生活する16名の方の支援活動に携わってきました。今年度は第3期市民後見人養成講座修了生を成年後見支援員として活用し、実務経験の場を提供しながら市民後見人まで育成していきます。</p> <p>今後も地域の人材が地域の人を支援する体制を推進し、本会は後見監督人の立場から市民後見人を支援していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人フォローアップ研修会の実施 ・権利擁護人材の資質向上のための支援体制の構築（成年後見支援員のバックアップ） ・市民後見人後見監督連絡会議（4回/年） <p>◇成年後見制度に関する広報、啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ、パンフレットの配布 ・広報紙、ホームページへの掲載 ・市民団体等からの依頼に応じた出前講座の実施 	<p>・成年後見支援センター事業 予算額 27,683</p> <p>【財源内訳】 木更津市受託金 13,946 後見報酬収入 11,200 その他収入 2,537</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度に関する研修会の実施（市民向け） ・相談へのつなぎの役割を担う人々への周知啓発 <p>◇成年後見制度に関する相談、支援体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人の業務を担える人材の配置 ・電話による相談窓口の設置 ・訪問による相談体制の整備 ・後見相談会の実施（毎月第4火曜日9時から16時まで） <p>◇アセスメント、支援の検討</p> <p>相談受付機関に寄せられた権利擁護ニーズについては、中核機関に事案を集約し毎月実施する権利擁護支援定例会議において、君津木更津医師会・千葉県弁護士会・千葉司法書士会・千葉県社会福祉士会・千葉県行政書士会のアドバイザー委員の協力を得ながら下記5事項の調整を図ります。</p> <p>権利擁護推進会議の実施（年間12回予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に寄せられた相談の権利擁護支援の必要性や支援方針についての検討 ・権利擁護支援の判断のための資料作成事務 ・成年後見人等候補者調整 ・実務案件のモニタリング ・支援チーム組成と検討 <p>◇成年後見制度の利用促進</p> <p>親族が法定後見制度を利用する場合、中核機関が申立てを支援します。個別の申立て事案について適切に進捗状況を管理します。また、親族等の申立てニーズに応じて、成年後見制度申立て講座の企画を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人又は親族による申立手続きの支援 ・成年後見等申立に関わる相談、支援 <p>◇後見人等支援</p> <p>家庭裁判所で成年後見人等が選任され、後見事務を開始した後、特に親族後見人は実務において判断に迷うことや、本人の状況の変化があっても相談先が分からず抱えた問題を解決できないことがあります。中核機関では、このような親族後見人を支援に結び付ける</p>	
--	---	--

	<p>ためのツールとして、チラシを作成、木更津市役所や千葉家庭裁判所木更津支部などの関係機関窓口を設置しています。千葉家庭裁判所木更津支部と連携を図り、親族後見人の支援に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親族後見人等の相談受付と支援 ・必要に応じた「チーム会議」の実施 ・「親族後見人のつどい」の実施 <p>◇木更津市との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な報告業務 ・処遇困難ケースの対応にあたっての連携 ・協議会運営にかかる事務 	
--	--	--

8. 介護保険法・障害者総合支援法に基づく事業の実施		29,593
事業名	説明	サービス区分及び予算額
居宅介護支援サービス	<p>住み慣れた地域でその人らしく暮らせるよう、利用者様の意向や心身の状態にあった適切なサービスを提供できるように、きめ細やかな対応を心がけ、事業所全体でサポートする体制を整備します。</p> <p>◇相談◇居宅サービス計画書の作成</p> <p>◇要介護認定調査（行政受託事業）</p>	<p>・居宅介護支援事業 予算額 11,784</p> <p>【財源内訳】 介護保険事業収入 10,275 その他収入 3 前期末支払資金残高 1,506</p>
身体障害者自立訓練サービス リハビリセンター 「あくていぶ」	<p>障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、また地域生活を営む上で、身体機能、生活能力の維持・向上が図られるよう必要なリハビリテーションを提供します。</p> <p>◇自立訓練（機能訓練）</p>	<p>・身体障害者福祉センター 自立訓練事業 予算額 17,809</p> <p>【財源内訳】 事業収入 680 障害福祉サービス事業収入 16,123 法人運営事業繰入金 1,006</p>

9. 福祉施設の適正な管理運営		46,469
事業名	説明	サービス区分及び予算額
木更津市民総合福祉会館管理運営	「地域福祉センター」「働く市民センター」「身体障害者福祉センター」「幼児言語センター」の4つのセンターから構成されている施設の管理運営を行います。 また、施設の貸出業務の効率化・適正化を図り利用率の向上に努めます。	・福祉会館管理運営事業 予算額 19,608 【財源内訳】 木更津市受託金 19,608
木更津市老人福祉センター管理運営	舞台付大広間及び和室等の施設を貸し出し、シニアクラブや各種団体等へ毎日の談話の場所として提供するとともに、利用者の趣味や健康づくりの一躍を担い利用率向上に繋げます。また、施設的环境美化にも配慮し、明るく利用しやすい施設となるよう努めます。	・老人福祉センター管理運営事業 予算額 26,861 【財源内訳】 木更津市受託金 26,861

10. 各種団体への活動支援		—
事業名	説明	サービス区分及び予算額
各種団体への活動支援	本会に事務局を置く各種団体と連携を図り、事業等を実施するとともに、各種団体が掲げる目的を達成するための支援を行います。 事務局（8団体） 木更津市民生委員児童委員協議会 木更津市シニアクラブ連合会 千葉県共同募金会木更津市支会・木更津市遺族会 君津地区保護司会・君津地区保護司会木更津支部 木更津地区更生保護女性会・木更津市赤十字奉仕団	

11. 法人運営部門の充実		79,994
事業名	説明	サービス区分及び予算額
法人運営事業	適切な法人運営と効率的な事業経営を行うための業務を実施し、財務・人事管理をはじめ、組織全体にかかわる企画・調整等を行います。	・法人運営事業 予算額 79,994 【内訳】 事業活動収入 58,962 その他の活動収入 5,083 前期末支払資金残高 15,949

項目ごとの予算額内訳表

(単位：千円)

No.	項目	令和3年度 予算額	令和4年度 予算額
1	在宅福祉サービスの充実	5,799	5,890
2	地域福祉ネットワークの推進	84,468	85,540
3	広報啓発の充実	2,794	2,790
4	財源の確保・拡充	—	—
5	ボランティア活動の推進	7,604	9,006
6	貸付事業の実施	6,611	6,355
7	権利擁護の充実	32,193	35,843
8	介護保険法・障害者総合支援法に基づく事業の実施	35,191	29,593
9	福祉施設の適正な管理運営	46,475	46,469
10	各種団体への活動支援	—	—
11	法人運営部門の充実	72,201	79,994
	合計	281,155	301,480